

2012年度 東南アジア考古学会大会・会員総会

日時：2012年11月17日（土）、18日（日）

会場：17日（土）；昭和女子大学・本部館3階 大会議室

18日（日）；昭和女子大学・研究館7階 7L02

（1日目と2日目で会場が異なりますのでご注意ください）

テーマ：東南アジア水中考古学最前線

【プログラム】

11月17日（土）

13:00 開会挨拶

13:10～15:10 Dr. Eusebio Z. Dizon（ヨセビオ・ディソン博士、フィリピン国立博物館）
「1600年の沈没船、サン・ディエゴ号の調査」

15:10～15:20 休憩

15:20～16:20 林田憲三（NPO アジア水中考古学研究所）
「蒙古襲来絵詞に描かれた元寇船—絵画研究と出土遺物による解釈」

16:20～17:20 Randall J.佐々木
「ベトナム・バクダン川の元寇遺跡の調査」

17:20～ 懇親会（本部館3階ロビー）

11月18日（日）

10:00～10:10 開会挨拶

10:10～11:00 林原利明（NPO アジア水中考古学研究所）
「日本における近年の水中考古学調査」

11:00～11:30 向井互（金沢大学客員研究員）
「タイ国における水中考古学調査」

11:30～12:30 昼食

12:30～13:30 会員総会

13:30～14:00 菊池誠一（昭和女子大学）
「ベトナムにおける水中考古学調査」

14:00～14:30 坂井隆（台湾大学）
「インドネシアにおける水中考古学調査」

14:30～15:00 石村 智（奈良文化財研究所）
「パラオにおける水中考古学調査」

15:30～16:30 総合討論（司会：田中和彦）

16:30 閉会挨拶

東南アジア考古学会事務局

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7

昭和女子大学 歴史文化学科 菊池誠一研究室内

メールアドレス：jssaa@jssaa.jp